

共働きに勝る資産運用なし

FPは見た!

43

毎年2月は小さな子どもを抱えた親が、一本の電話や一通の手紙に悲喜こもごもを繰り広げる季節だということ、知っていましたか。え、お受験? いえいえ、仕事と家計に直結する話題です。

..... ¥

「仕事に復帰できません! 預かってもらえないといつも困るんです!」——。ここはコガネ市役所。保育課と書かれたカウンターで高田千恵子(30)が女性職員に詰め寄っていた。手には認可保育園の選考に漏れた旨を伝える封書を固く握りしめている。「市としても施設を増やすなど定員増に取り組んできました。でも、昨今の景気低迷に加え、駅前にタワーマンションが建った影響で入園希望が急増しておりまして……」と低姿勢で説明する職員。納得できない千恵子が「私はコガネ市に5年以上住んでます! 新住民より……」ともう一段ヒートアップしようかというところで、ベビーカーで眠っていた長男の健太(生後9ヶ月)が目を覚ました。

「ビィエーナー」と泣き声がはじける。「おなかがすいたのね。地下の喫茶店で休憩した方がいいわ」。声を掛けたのはスーパーFPの福田富子(45)。うっかり失効したパスポートの取得に必要な戸籍抄本を取りに来て、千恵子と職員のやり取りに遭遇したのだった。

ケーキセットを2つ注文すると、「気持ちは分かるけど、コガネ市では保育園の選考で居住期間の長さは関係ないのよ」と4年前まで一人娘の利子(9)を保育園に通わせていた『先輩ママ』の富子が語りかかる。「それは分かっています。でも、あのマンションさえなければ、入れていたかもと思うと悔しくて……」と疲れ切った表情の千恵子は答える。

結婚3年目の千恵子はIT関係の会社に勤務。同じ年の夫は化学メーカーの営業マンだ。昨年5月に第1子の健太を出産。現在は育児休業中で、4月からの職場復帰を予定していた。

手厚い公費が支出され、比較的保育料が安く済む認可園には人が集中する。千恵子は認可外の施設も並行して申し込んでいるが、保育料は月8万円とかなり高い。「仕事は楽しいし、ずっと続けたいんです。でも、月収20万円の半分近くが保育料に消えるだなんて……」。ケーキを平らげた千恵子はため息を連発している。「12万円残るんだからいいじゃない。保育料がきついのは子どもが小さい間だけ。仮に、仕事を辞めて専業主婦になったら、生涯の世帯収入で何千万と減ってしまうわよ」

現在、高田家の世帯年収は夫500万、妻300万の計800万円。試算を簡単にするため、年収が30年間変わらないものとすると、「共働きのままなら現役時代の世帯収入は計2億4千万円確保できるけど、この先ずっと専業主婦なら1億5千万円に激減するわね」。9千万円もの落差に顔色が変わった千恵子。「でも、子育てが一段落したら再就職することも……」とつぶやくが、「ブランクもあるし、正社員の仕事はそんなに

簡単に見付からないわ。私の周りのママたちもみんな苦労してるんだから」

「それにね、この問題は死ぬまで付いて回るのよ」。千恵子はきょとんとした表情だ。「年金よ。会社員が加入する厚生年金の受給額は現役時代の稼ぎがものを言うの」。現行制度を前提に大まかに試算すると、共働きのままなら65歳から20年間の夫婦の公的年金受給額は、夫(年約200万×20年)、妻(年約165万×20年)で合計7300万円が受け取れるのに対し、ずっと専業主婦なら5900万円と1400万円も低くなる。現役時代の減収分だけでなく、公的年金の受け取りを合わせると、今から専業主婦になると1億円を超える減収になる。「30年で1億円ためようと思ったら、年3% (1年複利)で月17万円、1% (同)なら月23万7千円もの積み立てを続ける必要があるわ」

あっけにとられつつも、正社員の地位を捨てることの損失に気付いた千恵子。「『共働きに勝る資産運用なし』ということですね。復職待ってもらえないか、会社に相談してきます。ケーキごちそうさまでした」。あっという間にいなくなってしまった。「しまった。また、無料相談で終わっちゃった」。冷めたコーヒーをする富子なのであった。

(佐野彰洋)



利子のつぶやき

認可保育園に入るのは大変なのね

保育園の種類

認可保育園	認可外保育園など
自治体の窓口に申し込み	原則、各施設に直接申し込み
施設の大きさ、保育士数など国が定める基準を満たす。国や自治体からの補助が手厚い。保育料は所得に応じて決まる。公立と私立がある	認可園以外はすべて認可外となる。東京都の「認証保育所」など自治体助成施設や、事業所内託児所、保育ママ、届け出のみの施設もある

認可保育園に入園を希望しながら受け入れてもらえないかった子どもを「待機児童」と呼び、その数は全国で約2万5千人に上ります。政府は2015年度にも子育て新制度の本格実施を目指しますが、従来型の幼稚園の存続を認めるなど「幼保一体化」の当初の理念は後退しました。

認可園に入園を希望しながら受け入れてもらえないかった子どもを「待機児童」と呼び、その数は全国で約2万5千人に上ります。政府は2015年度にも子育て新制度の本格実施を目指しますが、従来型の幼稚園の存続を認めるなど「幼保一体化」の当初の理念は後退しました。



福田富子(45) 利子が保育園時代は毎晩、延長保育の終了時間ギリギリで駆け込んでいた。



福田豊子(68) 金造の妹。カフェ経営。子育て世代に来店してもらうためのメニュー作りに熱心。



福田金造(73) 富子と同居している父。富子には内緒で、利子名義の積立預金をしている。



福田利子(りこ、9) 富子の一人娘で小学4年生。同じ保育園に通っていた級友同士の結束は固い。

▶取材協力 東海林正昭氏(社会保険労務士)



絵・唐仁原教久